

命を守る

「あびこハザードマップ」完成

台風や豪雨による水害、大規模な地震の揺れや液状化などの被害から生命・財産を守り、安全な避難につなげるため、昨年の台風などの教訓を生かした「あびこハザードマップ」を新たに作成しました。 ☎ 市民安全課・内線295

9月中旬から配布します! /

新しい情報

- ☑ 台風などの際の事前の備えや発災時の対処法、避難の場所などをさらに分かりやすく掲載
- ☑ 避難行動が分かる警戒レベル、ペットと一緒に避難できる避難所、避難所を開設する順位、新たに千葉県が指定した土砂災害警戒区域を基本マップに掲載

9月中旬から自治会を通して配布

自治会を結成していない50世帯以上のマンション管理組合にはお届けしますのでご連絡ください。
 自治会未加入の方には9月23日(水)から市民安全課、市民課、各行政サービスセンターで配布します。
 ☎ 市民安全課・内線295

あびこハザードマップ

避難についてのお願い
基本マップ凡例 1 2

基本マップ：避難施設や関連施設の確認 3~8

大雨時に考えられる災害・避難 9 10

内水(浸水)ハザードマップ 11~14

洪水(浸水)想定について 15 24

洪水ハザードマップ(利根川) 18~21

洪水ハザードマップ(手賀沼) 16 17 22 23

避難の心得・立退き避難・大雨の避難 25 26

下水道排水区浸水想定区域図 27 28

地震が起きたら… 29 30

揺れやすさマップ 31 32

液状化危険度マップ 33 34

建物全壊率マップ 35 36

情報の入手先と内容 37 38

令和2年9月発行

ハザードマップの活用

安全な避難経路を見つける 自宅に届いたら「まず確認」

- 1~8 ページ** ■基本マップ編
避難場所や避難所、給水拠点、土砂災害警戒区域などが分かる基本マップです。
- 9~28 ページ** ■風水害編
利根川や手賀沼が氾濫した場合の浸水想定区域や浸水深、道路冠水の危険箇所、がけ崩れの危険区域などを確認することができます。避難方法、降雨情報や気象情報の入手方法が分かります。
- 37 ページ** ■国土交通省 川の防災情報
国土交通省 川の防災情報では、降雨情報や洪水警報の危険度分布、川の水位情報などが確認できます。※市町村設定「千葉県我孫子市」で登録してください。
- 29~36 ページ** ■地震編
揺れやすさや液状化危険度、建物全壊率などを確認することができます。
- 37・38 ページ** ■緊急時の情報入手先
インターネットなどから自ら情報を入手しましょう。
■気象庁 ■千葉県防災ポータルサイト ■国土交通省 川の防災情報

必ず一度はお読みください。皆さんの生命や財産を守る大切な冊子です



2面では「大雨時の避難(タイムライン)」などを掲載しています